

1 近未来の日本農業と地域社会

経済成長と共に食生活が変化した。その中で、1980年までは農業生産は伸びていたが以降は低迷になってしまった。

しかし、日本社会の発展を支えたのは農業であって、食品産業は今後も長期的に安定し続けるとの講義であった。

2 内発力は逆境を順境に変える

長野県川上村の村長の講義で、高原野菜のレタスで村が潤っているとの話であった。他の野菜も生産が盛んで、平成27年度には野菜の販売は村全体で172億円あったとのことでした。

3 「子育て」で地域に人を呼び戻す

幼稚園「まるたんぼう」を設立し建物の中での活動がなく森の中で子育てをする方法で7園の幼稚園を運営しているとの活気的な講義であった。

4 企業活動から見える地域との関わり

タビオ㈱の会長の越智直正様の講義でしたが、地方弁（四国弁）が多く入ってしまい、しゃべっていることがよく聞き取れなくて意見がよく解らなかった。

※セミナーに参加して感じたことは、今回は総務委員会の参加でしたが、内容的には福祉委員会の方々にも良いセミナーではなかったのかと感じた。